

Perio Health Centers for Excellence
2012 Version

Advanced Continuing Education in Periodontics and Implantology

Faculties

Dr. Michael McGuire, Private Practice, Houston USA (MKM)

Dr. Todd Scheyer, Private Practice Houston (ETS)

Dr. Takashi Kumagai, Private Practice, Yamagata Japan (TK)

Dr. Takanari Miyamoto, Assistant Professor and Department Chair of Periodontics, Creighton University (TM)

Supporting Faculties

Dr. Melissa Lang, Assistant Professor of Periodontics, Creighton University (ML)

Dr. Larry Parrish, Associate Professor of Periodontics, Creighton University (LP)

Dr. Raymond Olmo, Associate Clinical Professor of Periodontics, Creighton University (RO)

Dr. Neil Norton, Associate Professor of Oral Biology (Dental Anatomy), Creighton University (NN)

Dr. Takayuki Nakagawa, Private Practice, Nagano Japan (TN)

Dr. Naoyuki Saito, Private Practice, Yamagata, Japan

Dr. Motohisa Fukuda, Private Practice, Hokkaido Japan

Ms. Sanae Iwakami, Translator, Tokyo, Japan (SI)

カリキュラム

授業の大半とすべての前臨床コースは、ヒューストンの Perio Health Institute ラーニングセンター会場にて開催されます。

全日程 10 日 (東京 2 日、オマハ 3 日、ヒューストン 5 日)、英語で行われる。

1 日目 6 月 15 日 (金)、東京

AM9:00-AM9:30 (講師:MKM, TK, TM 通訳:SI)

コース概略、expectation、課題配布、チーム課題

AM9:30-AM11:00 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

講義1: インプラントについてのイントロダクション

“What is implant?” インプラントの歴史, 生物学, オセオインテグレーションなど

AM11:00-AM11:15 休憩

AM11:15-PM12:30 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

インプラントための基礎的診査(口腔内診査、X 線診査、CT 診査)

既往歴への配慮、滅菌技術について

無菌テクニック

PM12:30-PM1:30 昼食

PM1:30-PM3:15 (講師:TM)

抜歯窩の準備、増大

インプラントのパーツ、構成品

インプラント埋入

PM3:15-PM3:30 休憩

PM3:30-PM5:00 (講師:ETS 通訳:SI)

単冠のインプラントのプロビジョナル

印象テクニック

メンテナンス

2 日目 6 月 16 日(土)

AM8:30-AM11:30 (講師:ETS, TM 通訳:SI)

ハンズオン 1:

抜歯窩保護/増大

ドリリング、インプラント埋入

インプラントの印象採得

PM12:00-PM1:30 昼食

PM1:30-PM2:30 (講師:TM)

講義 2: 歯周病の基礎、歴史、微生物学病理学の構成要素となる口腔疾患成長過程での細菌プラークとプラークの役割、口腔免疫学及び炎症

目標: 歯周病疾患の新しい概念

PM2:30-PM3:00 休憩

PM3:00-PM5:00 (講師:TM, ETS 通訳:SI)

講義 3:

エビデンスを基礎とする Dentistry (30 分)

総合的歯周病診断(15 分)

予測カルテ、リスク要因、結果評価(45 分)

咬合の原則など(30 分)

PM5:00-PM5:30 (講師:ETS, TM 通訳:SI)

東京コースの復習、課題及びケースプレゼンテーションで求められている内容の確認

東京においての二日間は Astra 本社にて行われる。プログラム内容は基本的なインプラント治療の講義と基礎的な手技を学ぶハンズオンセミナー(顎模型上)である。20 名の受講生が5つのグループ(各グループ5名)に別れる。このグループはセミナー全日程を通して共に学ぶグループとなる。各グループはチームとして働き、リーダーは仕事量がメンバー間で均等になるようにすることが望まれる。(グループ分け関連の担当は TN とする)

全コース日程を通して、グループアサイメント(課題)、論文抄読を行います。各グループはリーダーを決め、先の6ヶ月間互いに連絡が取れるように連絡先を交換しておく必要がある。認定を受けるためには最低 75% の評価を得る必要がある。

3 日目～5 日目

グループ課題

課題： 臨床歯周病及びインプラントに関する記事を配布致します。各グループは 3 ページのレポートを作成する。各グループは、チームで課題に取り組み、文献のレビュー及び与えられているトピックの 3 ページ分のサマリーを作成する。受講者は、オマハコースの初日に課題を提出する。

Group1: オッセオインテグレーションの生物学、メカニズムについて

Group2: インプラントの永続性について、どれぐらいの期間インプラントは機能するのか

Group3: 歯周疾患を持つ患者にインプラントを用いることができるか なぜ良いのかもしくはなぜ悪いのか

Group4: インプラントのリスクファクターについて、私達は今日何がわかっているのか

Group5: インプラントに角化歯肉は必要か、必要ならばどの程度必要か

個人課題

論文解釈： 各受講生に 10 本の論文を配布致します、各自読んでおく

3 日目 10 月 27 日(土) オマハ

AM9:00-AM9:30 (講師:TM)

イントロダクション、コース概略、expectations、グループ課題提出

AM9:30-PM12:00 (講師:NN)

講義 5: インプラント埋入と骨移植に関連する解剖 (第一部)

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM5:00 (講師:MKM, ETS)

講義 4: 歯周病及び口腔インプラントにおける先進的トピック (スポンサー: アストラテック・オステオヘルス、Dr. Miyamoto の推薦を受けた歯科医師やクレイトン大学歯科学学生へも公開)

4 日目 10 月 28 日 (日) オマハ

AM8:00-AM9:00

検体の CT スキャン分析

(運営側で、事前に検体の CT 撮影を行います。参加者はそのデータを用いて評価を行います)

AM9:00-PM4:00 (講師: TM, NN, ML, RO, PK, LP)

ハンズオン 2: 解剖実習コース

歯周病専門医 5 名と解剖学者 1 名とともに実習室にて検体を用いて行う

PM4:00-

グループディスカッション

5 日目 10 月 29 日 (月) オマハ

AM9:00-PM12:00 (ゲスト講師 Dr. Benn)

インプラントケースの CT スキャン評価

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM4:30 (講師: NN)

講義 6: インプラント埋入と骨移植に関連する解剖学 (第二部)

夕刻

クレイトン歯科学学校資格授与式 (会場: オマハプレスクラブ)

6 日目～10 日目

グループ課題

トピックプレゼンテーション：各グループ以下の臨床的歯周病学及びインプラントに関するトピックについて、オマハで 20 分ずつの Power Point によるプレゼンテーションを行う。

6 日目 10 月 31 日(水) ヒューストン

AM8:00-AM8:30 (講師:MKM, ETS, TM)

歓迎の辞

イントロダクション及びコース概略、expectations、

AM8:30-AM11:00 (講師:TM)

ハンズオン 3: 総合的歯周病診断、デジタル写真、口腔内カメラ、PHIJ カルテ、(仲川先生より受講者へ持参するインスツルメンツを案内)

AM11:00-PM12:00 (講師:MKM,ETS,TM)

講義 7: 治療計画、学際的なアプローチ、補綴、エンド及び歯列矯正の考察

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM2:00 (講師:MKM, ETS)

講義 8: 非外科的歯周治療、再評価、抗生物質/化学療法学

PM2:00-PM4:00

ハンズオン 4: 非外科的歯周治療

(スケーリングと根幹計画を、グループ内二人一組で実施)各受講生は使用する器具を日本より各自持参すること。

講師陣及びグロリアをリーダーとする PHP 衛生士参加予定 研修生 20 名/助手 12 名

PM4:00-PM5:00

グループディスカッション

7 日目 11 月 1 日(木)ヒューストン

AM8:00-AM9:30 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

講義 9: 歯周外科① 切除療法、臨床的歯冠長延長術 Why, When and How

AM9:00-AM10:00 休憩

AM10:00-PM12:00 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

ライブサージェリー1: 切除療法と臨床的歯冠長延長術

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM2:30 (講師:MKM, ETS, TM 通訳:SI)

講義 10: 抜歯とソケットプリザベーション

PM2:30-PM3:00 休憩

PM3:00-PM4:30 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

ライブサージェリー2: 抜歯とソケットプリザベーション

PM4:30-PM6:00

グループディスカッション

8 日目 11 月 2 日 (金) ヒューストン

AM8:00-AM9:00 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

講義 11: 歯周外科② 歯肉歯槽粘膜形成手術、付着歯肉及び遊離歯肉移植に重点

AM9:00-AM10:30 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

ライブサージェリー3: 遊離歯肉移植術

AM10:30-AM11:00 休憩

AM11:00-PM12:00 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

講義 12: インプラント治療の基礎、東京アストラでのコースの復習

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM2:30 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

講義 12: インプラント講義の続き

PM2:30-PM3:00 休憩

PM3:00-PM4:30 (講師:MKM, ETS 通訳:SI)

ライブサージェリー4: 基礎的なインプラント手術

PM4:30-PM6:00

グループディスカッション

9 日目 11 月 3 日(土)ヒューストン

AM8:00-PM12:00 (サポーテッド バイ Sirona)

ゲストレクチャー2: ガイデッドサージェリー、歯周病

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM2:00 (講師:ETS 通訳:SI)

講義 14: ガイデッドサージェリー

PM2:00-PM3:00

ハンズオン 4: コンピューターを用いたガイドの製作治療計画 (ファシリテイト)

PM3:00-PM3:30 休憩

PM3:00-PM3:30

二グループに分けて ImagDent を訪問、スキャンを見学する。

PM3:30-PM4:30

ライブサージェリー5: ガイデッドサージェリー

PM4:30-PM6/6:30

質疑応答

10 日目 11 月 4 日 (日) ヒューストン

AM8:00-AM10:00 (講師:MKM, ETS, TM 通訳:SI)

講義 15: TBA (To Be Announced)

AM10:00-AM10:30 休憩

AM10:30-PM12:00 (講師:MKM, ETS, TM 通訳:SI)

講義 16: インプラント治療に用いるプロビジョナル

PM12:00-PM1:00 昼食

PM1:00-PM2:30 (講師:MKM, ETS, TM 通訳:SI)

ハンズオン 5: インプラント治療に用いるプロビジョナル

PM2:30-PM2:45 休憩

PM2:45-PM4:30 (講師:MKM 通訳:SI)

講義 17: 医院経営について

PM5:00-

閉会の辞

夕刻

資格授与式

受講者は PHIJ 及び Creighton University から認定を受けるために最低 75% の評価を得る必要がある。評価は以下の基準で行われる。

出席 30%

グループホームワーク 30%

プログラムへの参加・取組み 20%

講師陣からのフィードバック 20%

授与資格

プログラム修了者には、Perio Health Institute 修了証明書、Creighton University の Continuing Education 部門からの修了書、AAP 国際会員資格、および Perio Health 研究会会員資格が与えられる。